

研究課題名	黄色ブドウ球菌菌血症における GeneXpert の有効性
研究の意義・目的	菌血症予後の改善のためには迅速に診断・治療を行うことが重要であり、細菌の遺伝子検査等を含めた迅速診断法が早期治療・予後改善に有効とされています。今回我々は、GeneXpert という迅速の遺伝子検査をもちいて使用前後の黄色ブドウ球菌菌血症の症例の予後や入院期間などを調査して、その有効性を評価することが目的です。この調査が抗菌薬を適正に使用するための有効な方法となる可能性があります。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日～ 2025年12月31日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2017年11月～2021年12月に大阪公立大学医学部附属病院において黄色ブドウ球菌菌血症を検出された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ、使用抗菌薬データ】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学大学院医学研究科臨床感染制御学のみで行い、他の機関に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学大学院医学研究科臨床感染制御学のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 研究責任者 山田 康一
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 (担当者氏名) 山田 康一 電話番号：(06) 6645-3784 メールアドレス：yamadakoichi9@gmail.com